

## 来院時の持ち物

- 1) 患者日誌またはアプリ\*  
\*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」
- 2) 保険証
- 3) 診察券
- 4) 保冷バッグ(保冷剤)  
P3の医療機関からの持ち帰り方を確認してください。
- 5) 使用済みバイアル
- 6) 廃棄容器(廃棄ボックス、ビニール袋)
- 7) その他  
医療機関のスタッフから指示された物

アプリについては  
こちらを参照してください。



## 自己注射に必要な物

- 1) サージカルテープ
- 2) 消毒用アルコール綿
- 3) 脱脂綿または滅菌ガーゼ  
(直角タイプ翼状針を使用しない場合)
- 4) ばんそうこう
- 5) 廃棄容器(廃棄ボックス、ビニール袋)
- 6) 外用局所麻酔剤(ハイゼントラ®注射用に  
処方された物、必要に応じて使用)
- 7) ハイゼントラ®専用翼状針(直角タイプ)  
またはハイゼントラ®専用翼状針  
(直角タイプ翼状針よくじょうしんを使用しない場合)
- 8) ハイゼントラ®専用Y字接続チューブ  
(2箇所同時に投与する場合)
- 9) ツートック®(採液針)
- 10) ロック付シリンジ
- 11) バイアル
- 12) シリンジポンプ
- 13) 患者日誌またはアプリ

## 緊急時の連絡先

かかりつけの医療機関  
診療科名・主治医の名前など

TEL:

休日・夜間緊急連絡先

TEL:

### 【ハイゼントラ®の投与方法などの確認に関する連絡先】

CSLベーリング株式会社 CSLセルフケア窓口  
フリーダイヤル TEL: 0120-663-440 (24時間365日受付)

### 電話で伝える内容

- 1) 氏名
- 2) 現在の状況と症状(何時から、どこが、どのように、どうなのか、など)
- 3) 注射状況(いつもの状況と、今回の緊急時の状況)

### 緊急時に受診する場合に準備する物

- 1) 保険証
- 2) 診察券
- 3) 自分の症状を記録した患者日誌

\*本資料は医薬品リスク管理計画に基づき作成された資料です。  
All registered trademarks are the property of their respective companies.

JPN-HCI-0312  
2023年6月作成

CSLベーリング株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山一丁目2番3号

医薬品リスク管理計画  
(RMP)

CSL Behring

# ハイゼントラ® 投与方法マニュアル

ハイゼントラ®による  
治療を受ける患者さん向け

監修

防衛医科大学校  
小児科学

教授 **今井 耕輔** 先生

# はじめに

## 注意

- ・ハイゼントラ® (以下、薬) を安全に注射するためには、手順を守ることが大切です。この後に紹介していく手順を、必ず守って注射してください。
- ・注射手順に慣れてきても省略したりせず、すべての手順を順番どおりに行ってください。
- ・薬は、皮下 (皮膚の下) に注射してください。静脈などの血管には注射しないでください。
- ・へそ周囲、ウエストラインおよび太ももの内側への注射は避けてください。
- ・腫れやくぼみ、痛み、変色などがみられる部位への注射は避けてください。

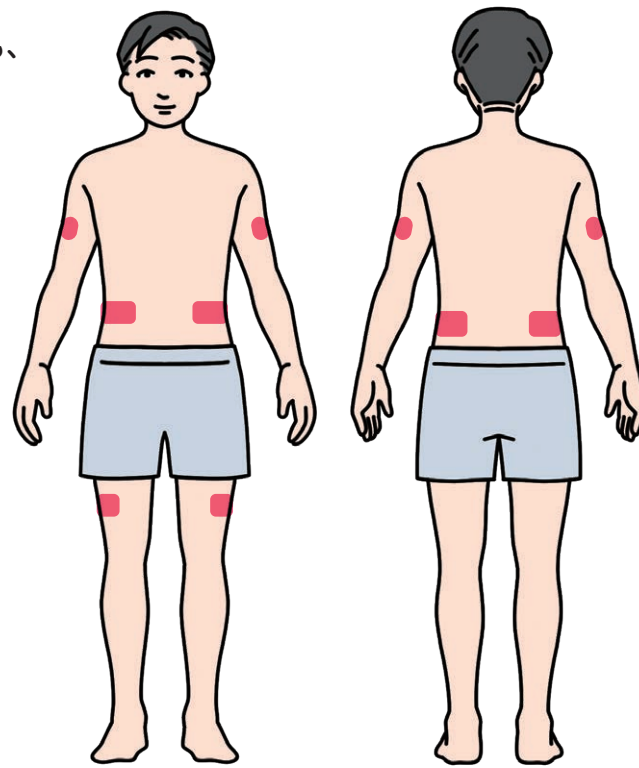
## ●投与スケジュール、注射部位、注入量・注入速度の決定

薬の最適な投与スケジュール、注射部位、注入量・注入速度については、主治医から指導を受けてください。また、複数箇所から投与を行う場合も、主治医からの指導を受けてください。

## ◆注射部位

お腹、太もも、腕、腰まわりが好ましい注射部位とされています。腕の内側ならびに脇の下への注射は避けてください。どの部位が適しているかは、主治医から指導を受けてください。

※投与ごとに前回の投与部位から5cm以上離れた場所に注射してください。



前

後

※複数箇所から投与を行う場合は、主治医の指導に従って行ってください。

# 目次

医療機関からの持ち帰り方	3
薬の保存方法	4
作業ステップ	5
ステップ 1 薬 (バイアル) の準備	7
ステップ 2 事前準備	9
ステップ 3 必要な物を並べる	13
ステップ 4 シリンジの準備	15
ステップ 5 プライミング 翼状針 <sup>よくじょうしん</sup> 1本の場合	21
ハイゼントラ®専用Y字接続チューブの場合	23
ステップ 6 注射部位の消毒	25
ステップ 7 針の刺入 翼状針 <sup>よくじょうしん</sup> 専用翼状針 (直角タイプ) の場合	27
翼状針 <sup>よくじょうしん</sup> 専用翼状針の場合	29
ステップ 8 シリンジポンプのセットと薬の注入	31
ステップ 9 針の取り外し	31
ステップ 10 針の廃棄	32
ステップ 11 2回以上に分けて注射する場合	32
ステップ 12 片づけ	33
ステップ 13 患者日誌またはアプリ*への記録	34
*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」	
困ったときは	35

## 医療機関からの持ち帰り方

### ●薬は2～25℃で保存してください。

- ・光にあたらない状態（遮光）で保存してください。

### ●夏場など周囲の温度が25℃を超えるときには

- ・医療機関から持ち帰るときは、保冷バッグ（保冷剤）を使ってください。ご帰宅後は冷蔵庫で保存してください。



MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

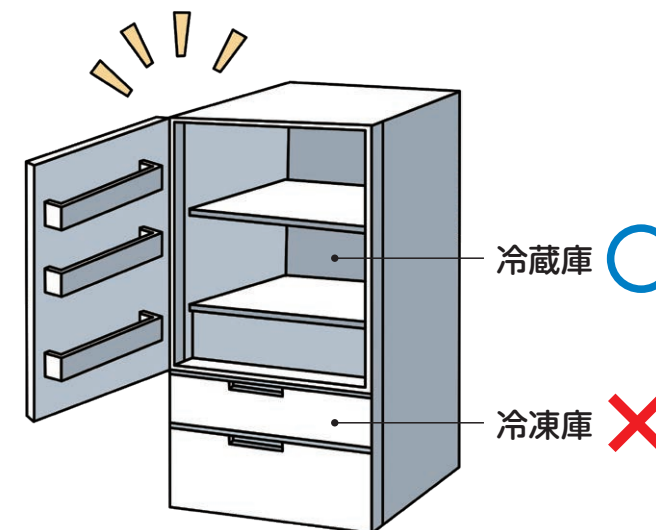
---

---

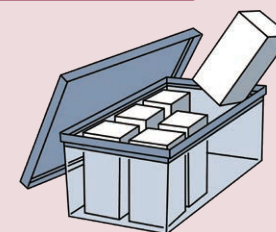
## 薬の保存方法

### ●冷蔵庫内で保存してください。

- ・最終有効年月日まで凍結を避けて冷蔵庫内で凍らせないように保存してください。（冷凍庫には入れないでください）
- ・外箱に入れたまま光があたらない状態（遮光）で保存し、使用前に室温に戻してください。



### ワンポイント



食品と同じ冷蔵庫で保存するときには、密封容器などに入れておくと清潔に保つことができます。遮光保存のため箱からは出さず、そのまま容器に入れてください。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



# 作業ステップ



## 注射の準備

作業の目安時間\* (例) 2~3時間

<b>1</b> 薬 (バイアル) の準備 …… p7	<b>4</b> シリンジの準備 …… p15
<b>2</b> 事前準備 …… p9	<b>11</b> 2回以上に分けて注射する場合 …… p32
<b>3</b> 必要な物を並べる …… p13	<b>5</b> プライミング <small>よくじょうしん</small> 翼状針1本の場合 …… p21
	ハイゼントラ®専用 Y字接続チューブの場合 …… p23
	<b>6</b> 注射部位の消毒 …… p25
	<b>7</b> 針の刺入 <small>よくじょうしん</small> ハイゼントラ®専用翼状針 (直角タイプ)の場合 …… p27
	ハイゼントラ®専用翼状針 <small>よくじょうしん</small> の場合 …… p29

## ハイゼントラ®の注入

作業の目安時間\* (例) 30分~2時間

**8** シリンジポンプのセットと薬の注入 …… p31  
(使用するシリンジポンプによって操作方法が異なります。  
詳しくは別冊のシリンジポンプ説明書をご覧ください)

## 注射が終わったら

作業の目安時間\* (例) 15分

<b>9</b> 針の取り外し …… p31
<b>10</b> 針の廃棄 …… p32
<b>12</b> 片づけ …… p33
<b>13</b> 患者日誌またはアプリ*への記録 …… p34 <small>*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」</small>

よくじょうしん  
※作業の目安時間は、翼状針1本を使用した場合の目安です。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---



ステップ

1

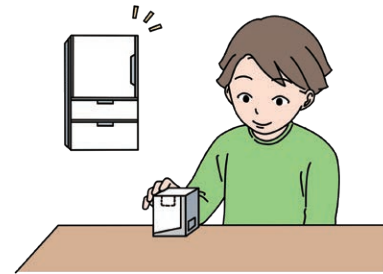
## 薬（バイアル）の準備

●主治医から指導を受けた注入に必要な用量の薬（バイアル）を準備してください。

●冷蔵庫から取り出して、室温になるまで待つ

箱に入れたまま平らな場所に置き、室温になるまで待ちます。

冷蔵庫保存の場合は、注入開始時間の2～3時間前を目安に取り出してください。



### ワンポイント

薬の温度が低いままだと、ねばり気が強く残り、シリンジポンプの閉塞アラームが鳴りやすくなる可能性があります。

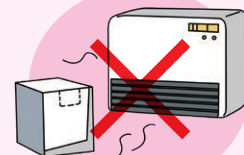
バイアルを手で握り、冷たいと感じない程度を目安にしてください。

●直射日光・高温は避けてください。

・直射日光が当たる場所や、熱を発する物のそばに薬を置かないでください。

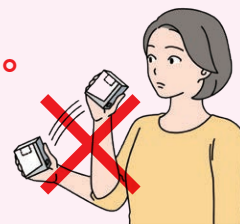
・薬を水やお湯につけたり、電子レンジを使用するなどほかの方法で温めて、早く室温にしようとしないでください。

薬の有効性や安全性に影響が出る可能性があります。



●薬を激しく振らないでください。

・多量の泡ができて、注入量が不正確になります。

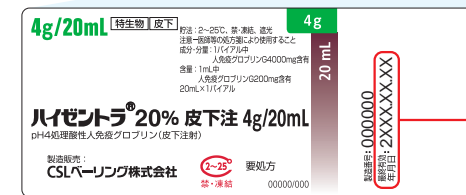
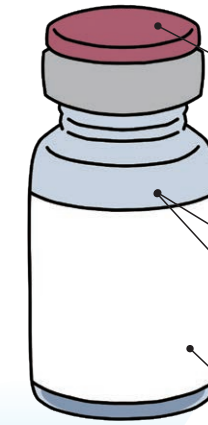


●バイアルに異常がないことを確認する

バイアルのチェックポイントを確認します。

### チェックポイント

- ① 保護キャップに「ゆるみ」はないか
- ② ビンが割れていたり、ひびが入っていないか
- ③ 液体の色は、「薄黄色または薄茶色の透明」か
- ④ 中身の液体に、粒子や斑点はないか（泡なら大丈夫です）
- ⑤ 「有効期間」は切れていないか



有効期間

### 注意

一つでも異常があった場合や心配なことがあるときは、手順を中止し、医療機関に連絡してください。

### MEMO

---



---



---



---



---



---



---



---

## ●トイレに行く

注入には約30分から2時間かかりますので、トイレは事前に済ませておきましょう。

## ●作業する場所を確保する

カウンターやテーブルなど、作業しやすい場所を選んでください。  
始める前に薬の注入に関係のない物は片づけてください。

## ワンポイント

## 作業する場所の条件

- 十分な広さ  
注入に必要な物をすべて置くことができる広さを確保してください。  
注入に必要な物は、P13～14で紹介しています。
- 表面が平らで滑らかな場所  
作業中に物が倒れたり落ちたりしないよう、平らで滑らかな場所を選んでください。
- 消毒用アルコール綿で表面を拭ける場所  
毎回消毒しますので、アルコールで拭けない素材の場所は避けてください。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## ●作業する場所を消毒する

作業する場所を、消毒用アルコール綿で中心から外側に向かって円を描くように、きれいに拭いてください。



MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

●手をきれいに洗う

抗菌石鹸、または主治医や医療機関のスタッフがすすめる洗剤を使って手をきれいに洗います。



**注意**

指と指の間、爪のまわり、手首まで念入りに洗ってください。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



# 必要な物を並べる

※注入セットは、やり直しをすることを想定し、1セット予備を用意しておいてください。詳細は、主治医の指示に従ってください。

ハイゼントラ®専用Y字接続チューブ □

ハイゼントラ®専用翼状針<sup>よくじょうしん</sup> □      ロック付シリンジ □

ツートック®(採液針) □

※イラストはハイゼントラ®専用翼状針(直角タイプ)です。

外用局所麻酔剤  
(ハイゼントラ®注射用に処方された物、必要に応じて使用)

バイアル

患者日誌またはアプリ\*

シリンジポンプ

\*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」

医療機関の指示に従ってご自身で用意する物

## 注入セット

## 廃棄容器

サージカルテープ

消毒用アルコール綿

脱脂綿または滅菌ガーゼ  
(直角タイプ翼状針<sup>よくじょうしん</sup>を使用しない場合)

ばんそうこう

※医療機関のスタッフから説明を受けて、必要に応じてご自身で用意してください。

廃棄ボックス

ビニール袋

※ビニール袋は、医療機関のスタッフから説明を受けて、必要に応じてご自身で用意してください。  
※廃棄ボックスには、使用済みのツートック®、バイアル、翼状針<sup>よくじょうしん</sup>、Y字チューブを、ビニール袋にはそれ以外の使用済みの物を入れます。

### ●作業する場所に、必要な物を並べる

落としたり、シリンジの準備や針の刺入に失敗してやり直すため、手順を再度行わなければならない場合には、必ず予備を使用してください。

※1日に2回以上に分けて投与する場合は、注入セットを必要数用意してください。

### ワンポイント

翼状針<sup>よくじょうしん</sup>やチューブの固定に使うテープをあらかじめ切り(直角タイプ翼状針<sup>よくじょうしん</sup>を使用しない場合は脱脂綿または滅菌ガーゼと一緒に)、手元に準備しておきましょう。

ステップ

4

## シリンジの準備

### ●薬液をシリンジに移す

1 今回の注入に使うバイアルの保護キャップを外します。

2 バイアルのゴム栓部分を、消毒用アルコール綿で丁寧に拭き、完全に乾くまでそのまま放置してください。



MEMO

---

---

---

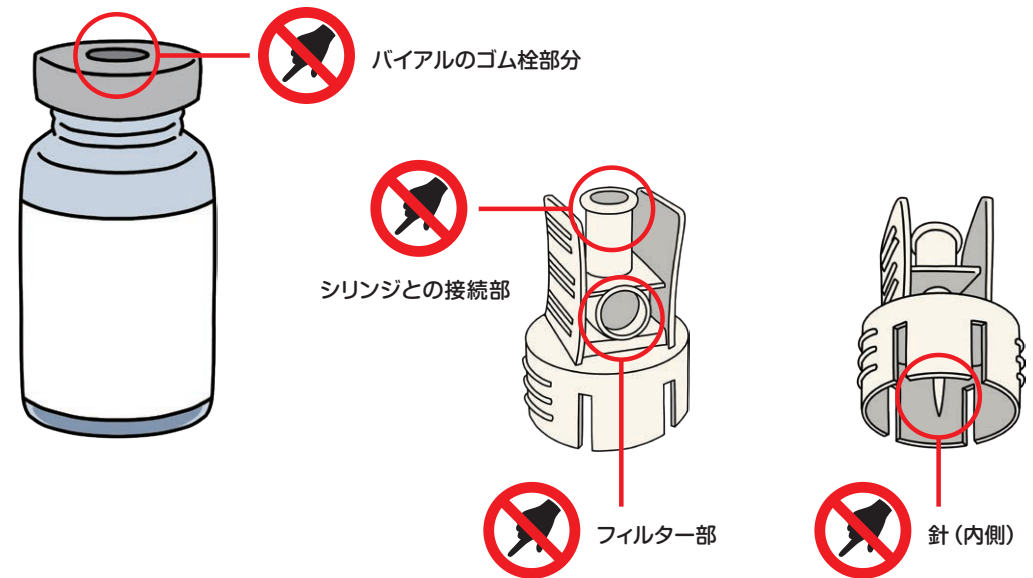
---

---

---

### 清潔を保つための重要ポイント

バイアルのゴム栓部分、ツートック®のシリンジとの接続部、フィルター部、内側の針には直接触らないでください。



MEMO

---

---

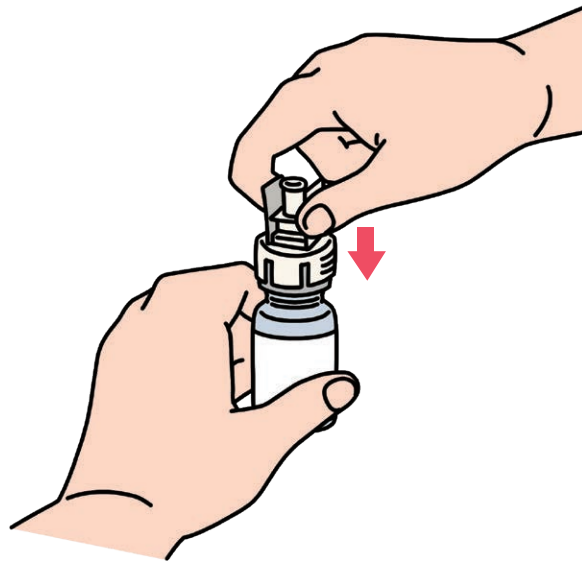
---

---

---

---

**3** ツートック®をバイアルに取り付けます。

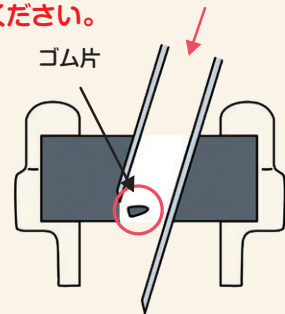


**注意**

シリンジとの接続部や針部分が  
テーブルなどに触れないよう、  
清潔に作業してください。

**注意**

針はまっすぐ垂直に刺してください。  
斜めに刺すと針で削り取られたゴム  
片が混入してしまうことがあります。  
取り付けが終わりましたら、バイアル  
内にゴム片などの異物がないか確認  
してください。



MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**4** ツートック®にシリンジを取り付けてください。



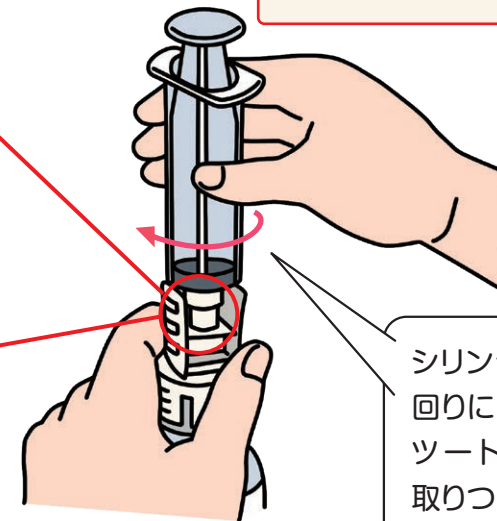
(シリンジ側) ツートック®との  
接続部に触れないように  
してください。



(ツートック®側) シリンジとの  
接続部に触れないように  
してください。

**注意**

シリンジを取りつける際、強く  
しめすぎないでください。破損  
する可能性があります。



シリンジを時計  
回りに回転させ  
ツートック®に  
取り付けます。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

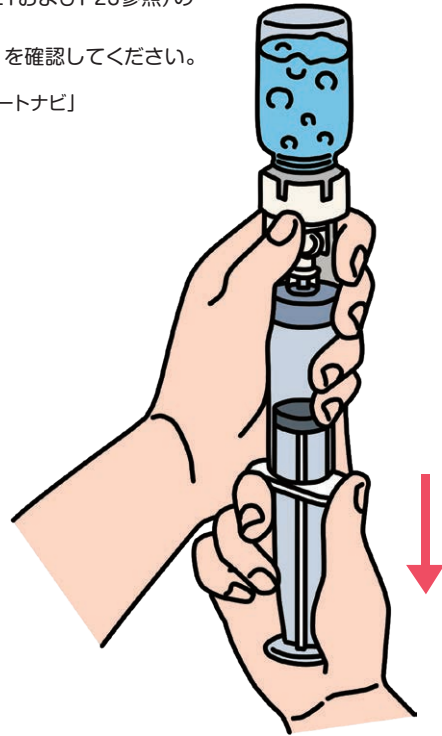


5

バイアルをまっすぐ逆さにします。  
内筒（ピストンのように動く内側部分）をゆっくりと引いて、バイアル中の合計注入量\*をシリンジに抜き取ります。この際、泡がみられます。

※合計注入量：注入量にプライミング（P21およびP23参照）の量を加味した量  
合計注入量は、患者日誌またはアプリ\*を確認してください。

\*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」



注意

内筒はゆっくりと引き、急には引かないでください。

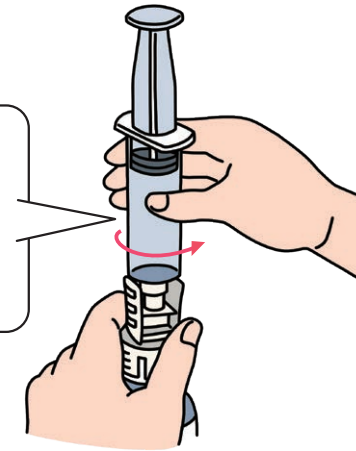
MEMO

Horizontal lines for notes.

6

注入量の薬を移したら、シリンジを上に戻しツートック®からシリンジを取り外してください。

シリンジを反時計回りに回転させて、ツートック®から外します。



注意

薬が入って使える状態になったシリンジは、お子さんなどの手の届かない安全で清潔な場所に置いてください。

7

廃棄の際、ツートック®はバイアルにつけたまま、廃棄ボックスに捨てます。



廃棄ボックス

P21またはP23 ステップ ⑤へ

MEMO

Horizontal lines for notes.

ステップ

5

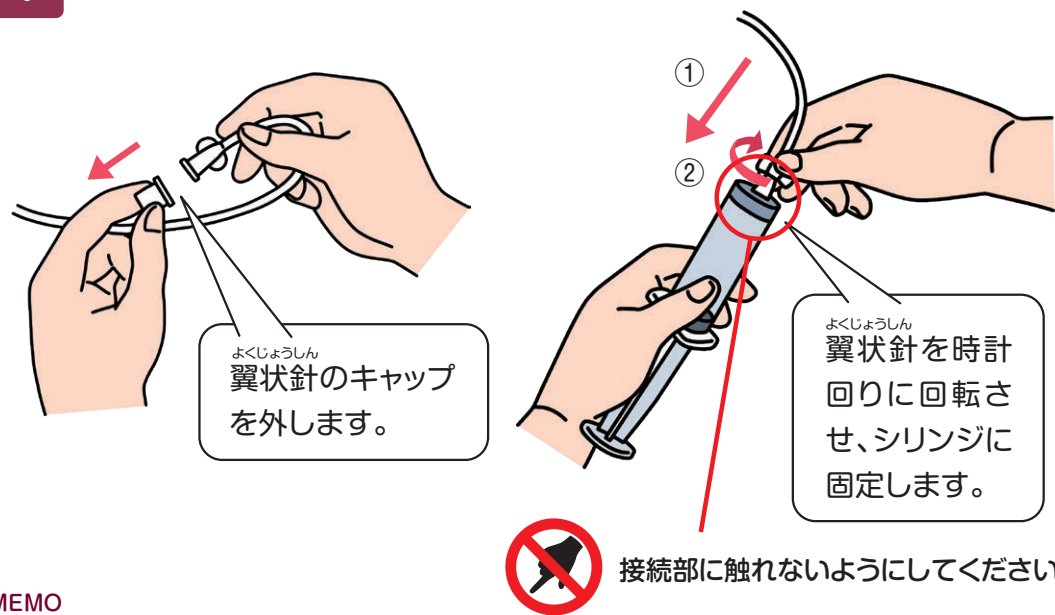
# プライミング よくじょうしん 翼状針1本の場合

## ワンポイント

プライミングとは？

チューブから空気を抜き、針の根本を目安に薬液を満たす作業のことをいいます。

1 薬を入れたシリンジによくじょうしん翼状針を取りつけます。



MEMO

---

---

---

---

---

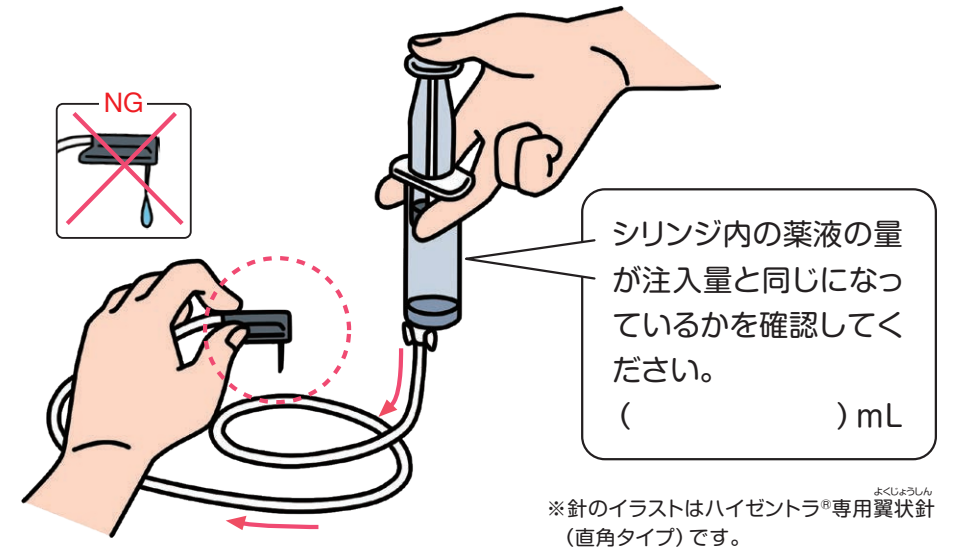
---

---

---

2

薬を入れたシリンジによくじょうしん翼状針を取りつけたら、シリンジの内筒をゆっくり押し、針の根本を目安に薬液を満たしてください。



## 注意

- ・皮膚に針を刺した状態で、プライミングを行わないでください。
- ・薬を針先からたらさないでください。注射部位が赤くなったり腫れたりする原因になります。
- ・注入開始前にチューブの空気が抜けていることを確かめてください(微細な気泡は残っていても問題ありません)。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

P25 ステップ 6へ

ステップ

5

# プライミング

## ハイゼントラ®専用Y字接続チューブの場合

### ワンポイント

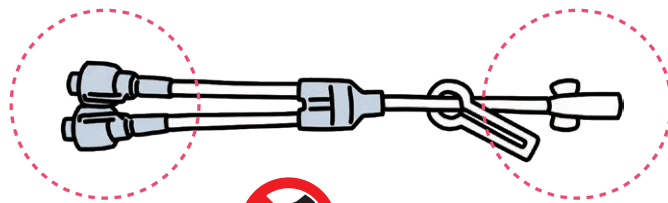
プライミングとは？

チューブから空気を抜き、針の根本を目安に薬液を満たす作業のことをいいます。

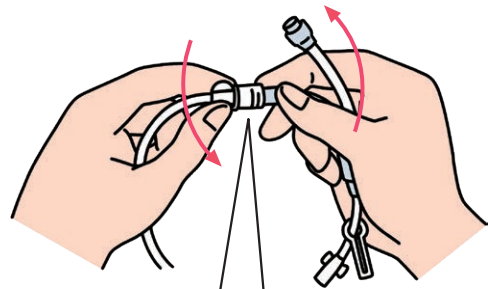
**1** ハイゼントラ®専用Y字接続チューブ（以降、Y字チューブ）に翼状針よくじょうしんを取りつけ、薬を入れたシリンジに取り付けます。

翼状針よくじょうしんを接続する側

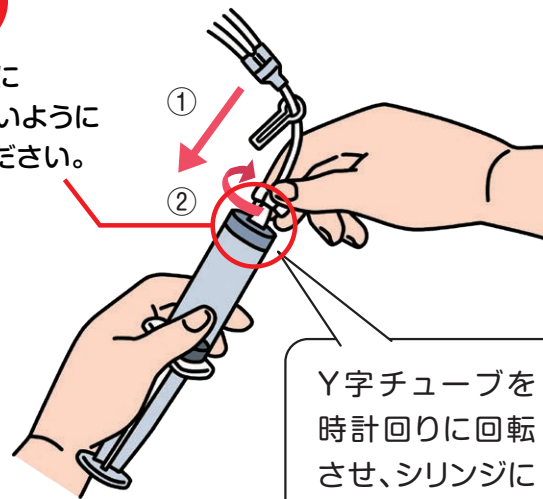
シリンジを接続する側



接続部に触れないようにしてください。



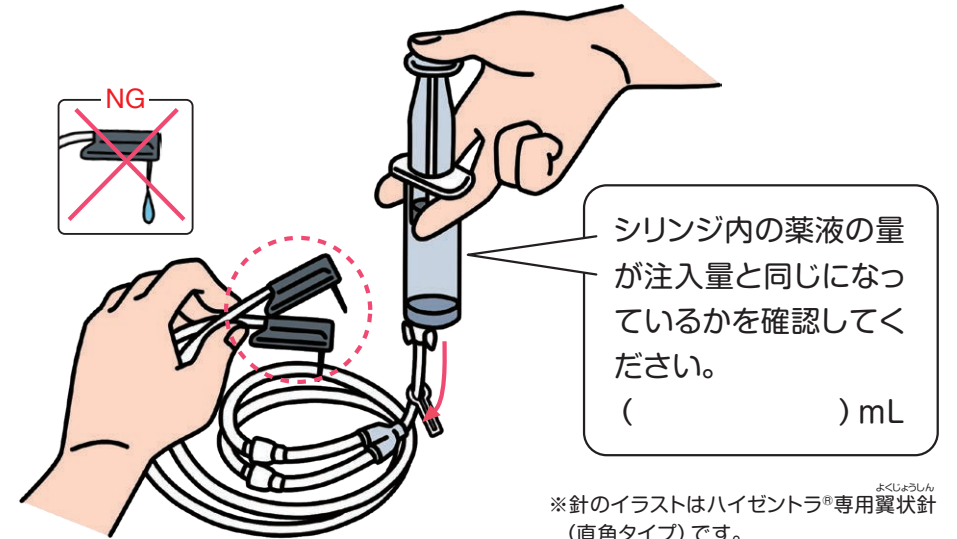
Y字チューブの翼状針側よくじょうしん（二又のほう）それぞれに翼状針よくじょうしんを取りつけ、時計回りに回転させて固定します。



Y字チューブを時計回りに回転させ、シリンジに固定します。

2

薬を入れたシリンジにY字チューブを取りつけたら、シリンジの内筒をゆっくり押し、針の根本を目安に薬液を満たしてください。



※針のイラストはハイゼントラ®専用翼状針よくじょうしん（直角タイプ）です。

### 注意

- ・皮膚に針を刺した状態で、プライミングを行わないでください。
- ・薬を針先からたらさないでください。注射部位が赤くなったり腫れたりする原因になります。
- ・注入開始前にチューブの空気が抜けていることを確かめてください（微細な気泡は残っていても問題ありません）。

MEMO

P25 ステップ 6へ

---



---



---



---



---



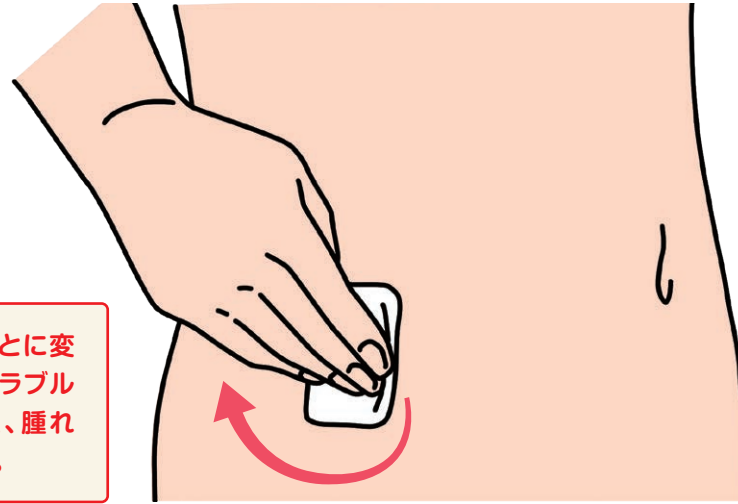
ステップ 6

# 注射部位の消毒

消毒用アルコール綿で注射部位を消毒してください。  
部位の中心から円を描くように外側に向かって拭いて消毒し、完全に乾かしてください。

**注意**

注射部位は、1回の注射ごとに変更し、これまでの投与でトラブルがあった部位（赤くなった、腫れたなど）を避けてください。



MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

ステップ

7

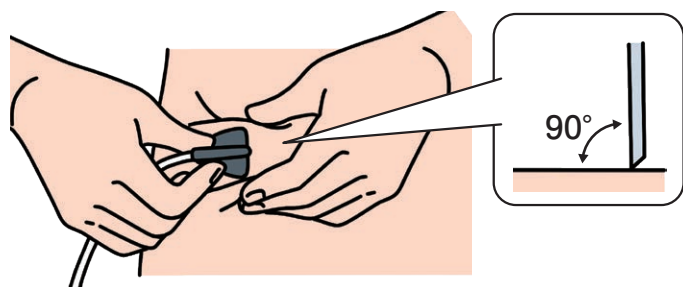
## 針の刺入

ハイゼントラ<sup>®</sup>専用翼状針(直角タイプ)の場合

1 <sup>よくしゅうしん</sup>翼状針の翼の隆起部を持ち、トレイを外します。

2 隆起部を持ったまま針についているキャップを外します。

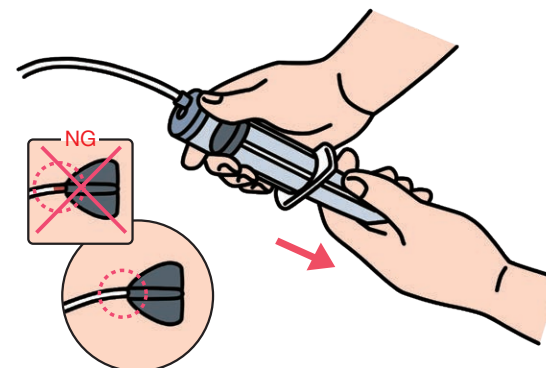
3 皮膚をつまみ、皮膚に対して90°の角度で<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針を一気に刺してください。



4 皮下へ針を刺入できたら、<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針のうえからサージカルテープを斜めに交差するように貼りつけて<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針がずれないように固定してください。



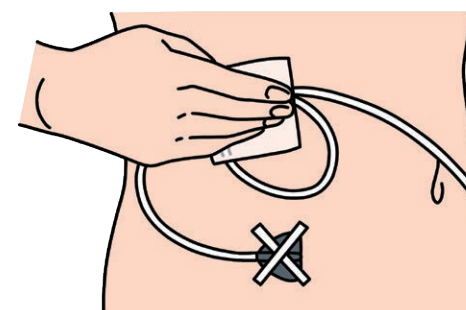
5 シリンジの内筒をゆっくりと引いて、チューブへ血液の逆流がないか確認してください。



### 注意

チューブに血液が逆流した場合、針を一旦抜き、<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針をシリンジから外して廃棄します。  
新しい<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針で、ステップ5(プライミング<sup>よくしゅうしん</sup>翼状針1本の場合:P21、Y字チューブの場合:P23)から再度行ってください。

6 チューブをたるませた状態にし、サージカルテープで体のどこか1箇所に固定してください。



### 注意

- ・ 注入の途中で針が抜けやすいよう丁寧に固定してください。
- ・ 複数箇所から投与を行う場合は、主治医の指導に従って行ってください。

### ワンポイント

Y字チューブを使用し2箇所同時に投与する場合は、投与部位を左右対称で平行にするなどし、注入量が均等になるよう工夫してください。

ステップ

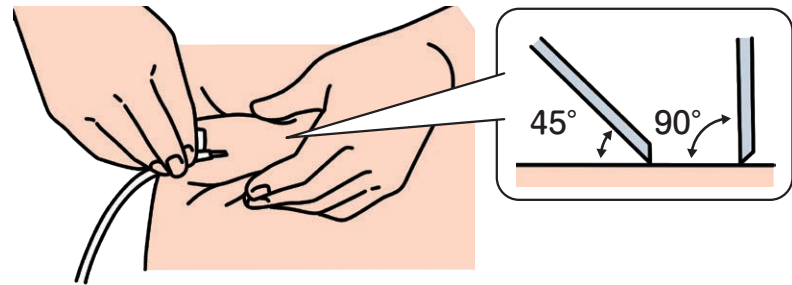
7

# 針の刺入

## ハイゼントラ<sup>®</sup>専用翼状針の場合

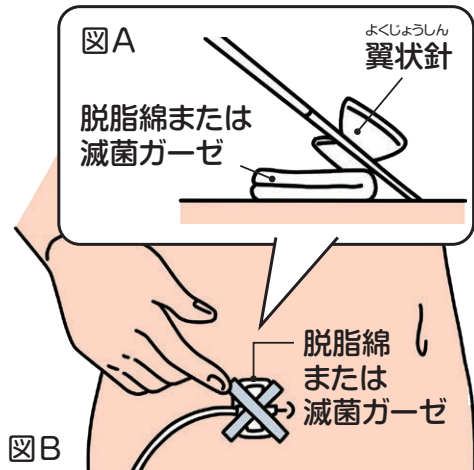
**1** 翼状針の網目のあるほうを持ち、針についているキャップを外します。

**2** 皮膚をつまみ、皮膚に対して45°から90°の角度を目安に翼状針を一気に刺してください。針の注射角度については、主治医の指示に従ってください。

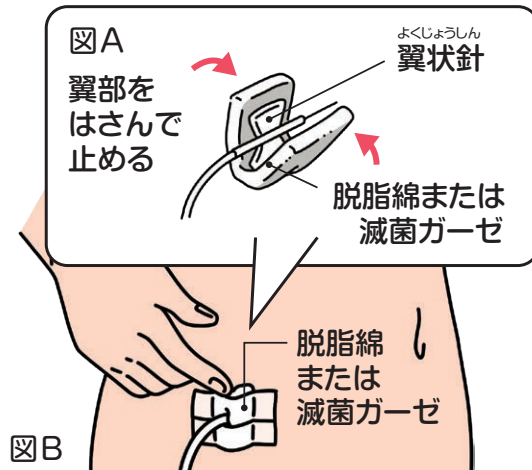


**3** 皮下へ針を刺入できたら、翼状針の下に脱脂綿または滅菌ガーゼを敷き(図A)、そのうえからサージカルテープを斜めに交差するように貼りつけて翼状針と脱脂綿または滅菌ガーゼがずれないように固定してください(図B)。

刺入角度45°の場合



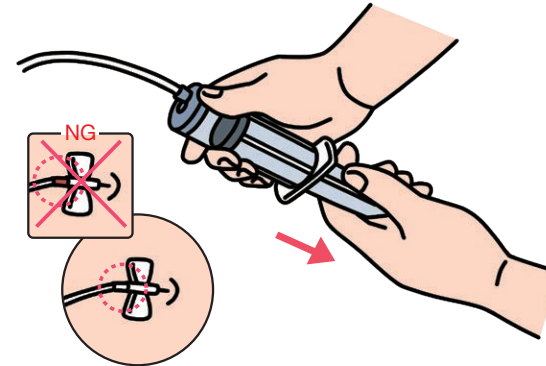
刺入角度90°の場合



図B

図B

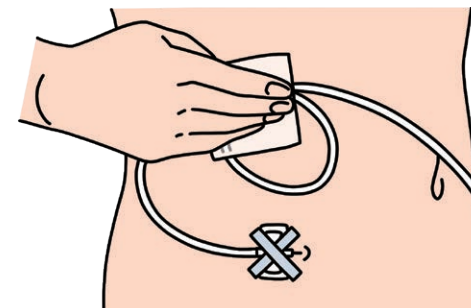
**4** シリンジの内筒をゆっくりと引いて、チューブへ血液の逆流がないか確認してください。



### 注意

チューブに血液が逆流した場合、針を一旦抜き、翼状針をシリンジから外して廃棄します。新しい翼状針で、ステップ5(プライミング翼状針1本の場合:P21、Y字チューブの場合:P23)から再度行ってください。

**5** チューブをたるませた状態にし、サージカルテープで体のどこか1箇所固定してください。



### 注意

- ・ 注入の途中で針が抜けやすいよう丁寧に固定してください。
- ・ 複数箇所から投与を行う場合は、主治医の指導に従って行ってください。

### ワンポイント

Y字チューブを使用し2箇所同時に投与する場合は、投与部位を左右対称で平行にするなどし、注入量が均等になるよう工夫してください。



ステップ 8

# シリンジポンプのセットと薬の注入

シリンジポンプのセットと薬の注入については、別冊のシリンジポンプ説明書をご覧ください。



ステップ 9

# 針の取り外し

- 1 シリンジポンプ停止後10秒ほど時間をおいて、サージカルテープを注射部位から外し、翼状針よくじょうしんをゆっくりと抜きます。
- 2 注射部位から出血がないことを確かめた後、ばんそうこうで保護します。軽い出血があるときは、出血が止まるまで消毒用アルコール綿で押さえてください。

MEMO

---

---

---

---

---

---

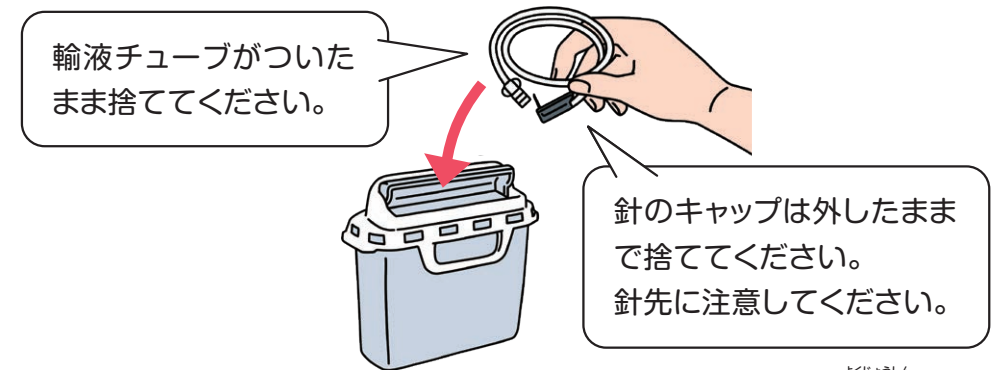
---

---

ステップ 10

# 針の廃棄

よくじょうしん翼状針をシリンジからゆっくりと外し、キャップをつけずにただちに廃棄ボックスに入れます。



※針のイラストはハイゼントラ<sup>®</sup>専用翼状針よくじょうしん(直角タイプ)です。

※Y字チューブを使用した場合は、Y字チューブと翼状針よくじょうしんをまとめて廃棄してください。

ステップ 11

# 2回以上に分けて注射する場合

新しい注入セットでステップ4(シリンジの準備:P15)からもう一度行ってください。2回目以降はすでに注入を行った部位から5cm以上離れた場所に注射してください。

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

ステップ

12

# 片づけ

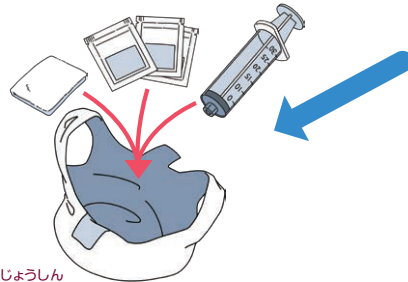
注入に使用した物は、次のように片づけてください。

## 注意

注入セットの再利用はできません。  
 廃棄容器（廃棄ボックス、ビニール袋）に入れた物は「医療用廃棄物」です。家庭ゴミとしては処理できません。  
 ある程度まとまったら、かかりつけの医療機関に持って行ってください。  
 ※医療機関や自治体により廃棄方法が異なる場合があります。

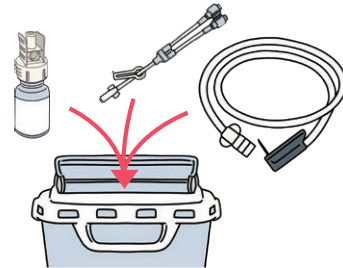
### ●シリンジ、その他使用済みの物

廃棄用ビニール袋に入れてください。



### ●ツートック®、バイアル、翼状針、Y字チューブ

針はキャップをつけずに廃棄ボックスに入れてください。



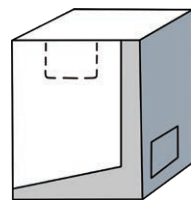
### ●シリンジポンプ

シリンジポンプの片づけについては、別冊のシリンジポンプ説明書をご覧ください。

※針のイラストはハイゼントラ®専用翼状針（直角タイプ）です。

### ●バイアルの箱

製造番号のシールを取った後、廃棄用ビニール袋に入れてください。



ステップ

13

# 患者日誌またはアプリ\*への記録

\*スマートフォン向けアプリ「CSL IgGサポートナビ」

1

使用したバイアルの箱についている製造番号のシールを、患者日誌の所定の場所に貼付してください。アプリに記録する場合は、バイアルの箱に印字されているバーコードを読み取ることで管理できます。

## 注意

詳しい記入方法は、患者日誌をご覧ください。

ハイゼントラ20%皮下注1g/5mL  
 製造番号：XXXXXXXXXXXX



2

患者日誌に注入の記録をつけてください。

記入方法や記入する項目は、患者日誌をご覧ください。



アプリについてはこちらを参照してください。



App Store からダウンロード



Google Play で手に入れよう



MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

## 困ったときは

### Q1 薬のバイアルを間違えて凍らせてしまった。

凍らせると薬が変質する可能性があるため、そのバイアルは使わないでください。次回の来院時に持参し、凍らせてしまったことを伝えてください。

### Q2 薬のバイアルを振ったり落としたりして、中で泡ができてしまった。

落とした場合は、ビンに割れやひびがないか、よく確かめ、割れやひびがあればステップ12(P33)に従って廃棄してください。割れやひびがない場合は問題ありません。細かい泡は、数分間置いておくと、だんだん消えていきます。代替りのバイアルがあればそちらを使ってもかまいません。

### Q3 ツートック®をバイアルに刺そうとして、途中で針が折れてしまった。

予備のツートック®とバイアルを使用して、もう一度準備をやり直してください。最初のバイアルと針は、ステップ12(P33)に書いてある手順に従って廃棄し、そのときの状況をできるだけ詳しく患者日誌に記録してください。

### Q4 翼状針よくじょうしんを刺そうとして、途中で針が曲がってしまった、または折れてしまった。

予備の翼状針よくじょうしんを使用して、もう一度、ステップ5のプライミング(P21またはP23)からやり直してください。針が曲がるとシリンジポンプがうまく作動しないことがあります。また、そのときの状況をできるだけ詳しく患者日誌に記録してください。

### Q5 チューブの中に泡が入っている。

微細な気泡は問題ありません。注入前のプライミングは、手順どおり行ってください。

### Q6 Y字チューブを用いた際、片方の翼状針よくじょうしんのチューブに血液が逆流してしまった。

両方の翼状針よくじょうしんを抜き、新しい翼状針よくじょうしんで、ステップ5のプライミング(P23)からやり直してください。

### Q7 注入途中で針が外れて、薬が漏れていることに気づいた。もう一度、刺し直していいですか？

針が外れたときは、ただちに注入を中止し、医療機関に連絡してください。そのときの状況(中止した理由と注入された量など)をできるだけ詳しく患者日誌に記録してください。

### Q8 注入中に、痛みがだんだん激しくなった。注入を中止したい状況になった。

別冊のシリンジポンプの説明書に従って操作し、注入を中止し、そのときの状況(中止した理由と注入された量など)をできるだけ詳しく患者日誌に記録してください。できるだけ速やかに医療機関に連絡し、痛みの治療を受けて、次の注入について相談してください。

### Q9 注入後に痛みがある。皮膚に異常がある、体に異変がある。

皮下に注入する場合には、治療開始時に腫れ、紅斑、痛み、かゆみ、硬結、刺激感、温感などといった症状が出る場合があります。そうした症状が出た場合には、患者日誌に記録してください。あまりに症状がひどい場合や、何か体がおかしい、熱っぽいなどの場合には、すぐに医療機関に連絡してください。

### Q10 夜に、必要な薬やシリンジがないことに気づいた。注入予定日に注射できない。

注入予定日に注射できなかった場合は、医療機関に連絡してください。

### Q11 薬のバイアルを落として割ってしまった、またはひびが入ってしまった。

ステップ12(P33)に従って廃棄してください。

### 【ハイゼントラ®の投与方法などの確認に関する連絡先】

CSLベーリング株式会社 CSLセルフケア窓口  
フリーダイヤル TEL: 0120-663-440 (24時間365日受付)

